

平成 20 年 11 月 20 日

江東区の将来像について

1 将来像とは

江東区の将来イメージを総合的に示す内容である
区民、区議会、区が目指す理想のまちの姿・区民生活のイメージ
江東区を区内外に広くアピールする、わかりやすいフレーズ

2 これまでの将来像

現基本構想「伝統と未来が息づく水彩都市・江東」(平成 11 年 3 月)
前基本構想「江東・伝統と未来を結ぶ下町」(平成 2 年 7 月)

3 新将来像の視点

(1)水彩都市

水彩都市は本区を表現するキーワードとして定着している。パブリックコメント等でも水彩都市を支持する意見も多く、また、新基本構想においても水・緑の分野が施策の 1 番目となっていることから、水彩都市(または水、緑など)が必要。

(2)未来志向

新基本構想は概ね 20 年を展望しており、これまでの基本構想と比較して長期間のものとなっている。このことから、未来、次世代、将来(または成長、躍動、発展、活力など)のような未来志向の文言を取り入れる。

(3)伝統

未来志向の文言と合わせ、その対極にある伝統、過去、歴史という視点も取り入れ、全体的なバランスを図る。

4 キャッチフレーズ(案)

以上を踏まえ、次をキャッチフレーズ(案)とする
伝統の息吹が未来に生きる 水彩都市・江東
歴史と未来のおりなす、水と緑があふれる粋なまち
歴史と未来が融け合い、水と緑の輝く都市
わが街・江東～伝統と未来が融合する水彩環境都市
水と緑が織り成すやすらぎ・創造都市 江東
みんなでつくる、伝統と未来が息づく水彩緑都市・江東